

## 《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

\* 科目 No. 2912

## 科目概要記入欄

1. 開設大学名	島根県立大学			科目開講 キャンパス	浜田キャンパス		
2. 科目名	正式科目名	社会保障論			クラス名		
	副題				配当年次	3, 4	
					受入学年		
	旧科目名						
	学問分野	番号	25	名称	社会学・社会福祉学		
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群		
3. 担当教員名	金子 勇						
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	春（集中）			
6. 開講期間 曜日・時間	2020年9月7日（月）～2020年9月10日（木）集中講義 月～木曜日 9:00～18:00						
個別開講日	1回目 9/7	2回目 9/8	3回目 9/9	4回目 9/10	5回目 /	6回目 /	
	7回目 /	8回目 /	9回目 /	10回目 /	11回目 /	12回目 /	
	13回目 /	14回目 /	15回目 /	16回目 /	試験日	/	
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 ( ) ②. 「基礎知識を必要としない科目」						
8. 募集人数 (総授業定員)	5人 ( 人)		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考			

10. 科目内容・授業計画	<p>本講義では、社会保障論の制度面の概観とともに、現代日本の社会保障や社会福祉の現状を左右する少子化や高齢化にも配慮する。とりわけ日本社会を構造変化させる少子化と高齢化について考える。</p> <p>【到達目標】 少子化の原因、これまでの対策の歴史、制度面での対応、国民の少子化に関する意識などを総合的に考慮して、学生が新しい少子化対策制度について説明できるようにする。あわせて、少子化の中で増大してきた児童虐待問題の原因と現状それに予防的な対策についても学生が資料を通して思索して、説明できる。</p> <p>高齢化に関しても、単身高齢者の増加による孤独死、生きがい問題、コミュニケーション阻害、高齢者福祉財源問題などに関して詳しく抗議する。</p> <p>到達目標：学生が、高齢化に関しても論理的に思考できるような資料をそろえ、社会学を通してみた社会保障・福祉問題の解決に向けて説明できる。</p> <p>【授業計画】 第1回 講義の流れの概説 社会保障と社会学の考え方 第2回 社会保障に影響する日本の人口動態 第3回 少子化の原因と現状 第4回 社会的リスク論と少子化 第5回 少子化対策の歴史と評価 第6回 少子化克服への制度の提唱 第7回 児童虐待の現状と課題 第8回 児童虐待の大都市比較分析 第9回 高齢化の現状と課題 第10回 高齢化と健康問題 第11回 高齢化と生きがい問題 第12回 高齢者の社会参加 第13回 高齢者と地域福祉 第14回 「少子化する高齢社会」における社会保障 第15回 講義のまとめと質疑応答</p> <p>【テキスト】 「社会学の問題解決力 金子勇著 2018 ミネルヴァ書房」</p> <p>【参考文献】 金子勇『日本のアクティブエイジング』北海道大学出版会、2014年 金子勇『「成熟社会」を解読する』ミネルヴァ書房、2014年 金子勇『少子化する高齢社会』日本放送出版協会、2006年</p>		
11. 試験・評価方法	定期試験としてレポートの内容で評価する。		
12. 別途負担費用			
13. その他特記事項	本講義は夏期集中講義となります。		
14. サテライト科目の社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否